

ヨシナカ新聞

2月号
発行所

（株）北陸ヨシナカ
TEL: 072-977-8861
FAX: 072-976-0634

バレンタインデーは花束を

2月14日はバレンタインデー。女性が男性にチョコを贈るのが慣習となっていますが、近年では逆に男性が女性へ花を贈る動きが拡大していて、20代男性では7人に1人（約14%）が経験しているそうです。2011年に花業界が開始した「バレン

ティンに花束を」のキャンペーンが浸透、特に若年男性に刺さったようです。

花束の消費、ここ5年で約4倍に増加、特に29歳以下世帯の花の消費が急増しています。消費の中心は成人式と卒業式の二大イベントとオシカツでSNSの動画拡散が火付け役とな

りました。30代以上では「SNS前提の様式」には距離感があり参加し辛いようですが、還暦祝いなどで、「赤いちゃんちゃんこ」から「赤いバラ」への転換が一部で進んでいるそうです。



アナログレコード

アナログレコードの生産数量が復活の兆しを見せ始めています。レコードが日本で一番多く生産されたのは1979年、邦盤・洋盤併せて1,174億円（1億9千880万枚）が生産されています。その後、CD（コンパクトディスク）の登場でレコードの売上は年々降下を辿り、1995年には8億8,100万円（53万枚）まで減少しました。

それから長い間低空飛行を続けていましたが数年前から右肩上がりを見せ始め、2022年の年間生産金額は1989年以来33年ぶりに40億円を超え、2025年には80億円を突破しました。私の青春時代がレコー

ドとカセットテープが音楽鑑賞の主流でしたので、少し嬉しい気持ちですが、何故ここに来てアナログレコードが復活し始めたのでしょうか。私自身の個人的な見解を述べさせていただきますと思います。

1. ジャケットのサイズ

レコード（LP盤）は315mm角、CDは120mm角で、面積にしますと99,255mm²対14,400mm²でレコードのジャケットはCDの約6.9倍の大きさになります。ジャケットで大きな写真や説明を読みながらそのレコードを聴く楽しさは格別で、CDになってからはその楽しみが奪われ、寂しさを感じていました。

2. 曲をじっくり聴く

程で、加熱方法の違いで以下の通り製品が分かります。

- ・蒸す→かまぼこ
- ・焼く→ちくわ
- ・茹でる→はんぺん
- ・揚げる→さつま揚げ

練り製品は一般的にはスケトウダラを中心として使用しています。ただし、はんぺんは魚種に空気を含みやすい特性のあるサメのすり身と卵白や山芋などを用いて空気を取り込み、ふんわりさせています。また、練りの工程でさらに空気を含ませ、茹でることで独特の軽い食感を実現しています。

練り物は栄養価が高いことも特徴です。魚のすり身が主原料のため、

高たんぱく & 低脂質で良質な動物性たんぱく質を手軽に取れます。また、カルシウム、ビタミンB群、鉄、DHA/EPAなどのミネラルも豊富です。ただし、製品によっては糖質や塩分が多く含まれる場合もあるため、注意が必要です。



練り製品

鍋物やおでんがとても美味しい季節です。色んな具材がありますが、これがないと少し寂しい気持ちになる、脇役を固めるのが練り製品ではないでしょうか。そんな練り製品について（株）紀文食品の広報の方がラジオで説明されているのを聞き、興味深かったのでご紹介したいと思います。

練り物の代表的な製品としては皆さんご存知の通り「かまぼこ」「ちくわ」「はんぺん」「さつま揚げ」等があります。主原料は魚肉のすり身で、塩や調味料、場合によっては卵白や山芋などの具材を加えて練り上げ、成形後に加熱し、冷却するのが共通の工

ステンレス・平角

弊社大阪工場ではステンレスの母材（主に線材コイル）から断面が角、六角、平角（長方形）、平線（ラウンドエッジ）やそれ以外の形状（異形線）を製造しています。今回は平角のご紹介です。

平角は断面が長方形の形状をして

おり、「フラットバー」とも呼ばれています。用途は、建築金物、機械部品、装飾品、家具など、形状がシンプルなので幅広い用途で使用されます。

弊社での平角の製造可能範囲は右表の通りです。サイズと単重の表をホームページに記載していますので、

宜しければご参考ください。

厚	x	幅	公差
2	x	~32	h11・h12
3~5	x	~25	
6~7	x	~20	
8~10	x	~16	
12	x	~14	